

# 炎魔戦士 キリエロイド

## バトルカード

### RR第5弾

5-045

獄炎弾:2500  
タイリョク:700  
ルーレット(時計回りに):5.2.2.3.2.1  
じゃんけんアイコン:パー  
テキスト:人間支配をたくらむ星人と仲間になりたがっているぞ。

## 以下、大怪獣バトルRR以前のカード

### 怪獣カード

#### 第2弾

怪獣071

獄炎弾:2500  
アタック:800 ディフェンス:700 スピード:1300 パワー:700  
コンボ:ツインテール

怪獣072

コンビネーションキック:2100  
アタック:700 ディフェンス:600 スピード:1200 パワー:700  
コンボ:メフィラス星人

#### 第3弾

怪獣132

コンビネーションキック:2100  
アタック:900 ディフェンス:600 スピード:1200 パワー:500  
コンボ:テンペラー星人

#### 第4弾

怪獣184

スーパーレア

獄炎放射:3700  
アタック:900 ディフェンス:800 スピード:1400 パワー:800  
コンボ:マグマ星人

#### EX第6弾

怪獣288

獄炎放射(高熱):3500  
アタック:1000 ディフェンス:700 スピード:1400 パワー:800  
コンボ:デスフェイス  
得意:すごい高熱  
苦手:すごい冷気  
タイプ:アグレッシブ(3)

#### NEO第2弾

怪獣N069

獄炎踵落とし(高熱) : 2900  
アタック : 1100 ディフェンス : 700 スピード : 1400 パワー : 800  
スタミナ : 3  
コンボ : レッドキング  
得意 : すごい高熱、闇  
苦手 : すごい冷気、光  
タイプ : アグレッシブ(5)

## NEO-GL第3弾

怪獣N536

獄炎放射(高熱) : 3700  
アタック : 900 ディフェンス : 800 スピード : 1400 パワー : 800  
スタミナ : 3  
コンボ : グローザム  
得意 : すごい高熱、闇  
苦手 : すごい冷気、光  
タイプ : カウンター(15%)

## 拡張第3弾

E-036

コンビネーションキック : 2100  
アタック : 800 ディフェンス : 500 スピード : 1200 パワー : 700  
コンボ : ダダ

## 応援カード

P-024

獄炎弾 : 2700  
アタック : 700 ディフェンス : 600 スピード : 1400  
コンボ : パワードバルタン星人

## 技カード

### キリエロイド

属性情報 (EX以前及び応援カード)

必殺技属性 : 獄炎放射(高熱)、獄炎弾(高熱)  
得意な属性 : すごい高熱  
苦手な属性 : すごい冷気  
スタミナ : 3

## 技カード

054インペライザー  
080ベスター  
146ブリッツプロッツ  
201ルナチクス  
E-031エンザン  
E-057ガッツ星人

獄炎弾 : 2500  
タイリョク : 700  
ルーレット(時計回りに) : 5.2.2.3.2.1  
じゃんけんアイコン : グー  
W連続必殺技 : 獄炎放射

備考

ご存知泣き顔のナイスガイ。  
[ウルトラマンティガ](#)に登場した、侵略者キリエルの戦闘形態だ。

他のスピード型怪獣と違い、必殺技に高熱属性が付加されているのがポイント。  
[ガタノゾア](#)など高熱が弱点の怪獣は多いので、これらの対策には有効なカードである。

強力な怪獣ではあるが、ディフェンスとパワーが最低クラスなのでスピードゲージを止めるのは慎重にしよう。

第2弾カードは[バルタン星人](#)の相互互換であり、応援怪獣として使うのなら下位互換としても扱える。

第3弾カードはパワーが低すぎるが、銅ランクカードとしてはアタック、スピード共優れておりノーマルカード限定の大会では応援カードとしてお勧めの一枚。  
レンコする際も便利なカードだ。

第4弾で登場した最上位カード184のステータスはかなり高く、バランスも取れている。  
また、技カードと応援怪獣召喚のバランスがいいのも特徴。  
パワーは低いですが、自信があればメインで活躍させてもいい。

EX第6弾にて、獄炎放射がレアカードで再登場した。  
高いスピードを維持しつつアタックは1000となっている。  
技タイプはアグレッシブになり、発動ポイントが3と早いためたいへん使いやすい。  
一体目の応援怪獣を呼び出しやすいパワーゲージも優秀だ。  
[ワロガ](#)に比べパワーで劣るが、必殺技に高熱属性を持つ利点がある。  
キリエロイドの中ではもっともメインに適したカードと言える。

P-024のスピードは脅威の1400と、一目を見張るものがある。  
そしてゲージも比較的最大の止めやすい方だが、アタックが700しかないため簡単に押し返されてしまうだろう。  
[ゴモラ](#)や[レッドキング](#)を抑えられるだけの数値ではあるため、活躍できないというわけではない。  
[レイキュバス](#)や[キングジョー](#)と当たったら、ガードボーナスを溜め次の手を考えた方が無難かもしれない。

「コンビネーションキック」は連続系必殺技である。

NEOのストーリーモードでは[カネゴン](#)を[ババルウ星人](#)、[テンペラー星人](#)、[マグマ星人](#)と共に追いかけていたが、その際に発生した何らかの力（時空のひずみ？）によって平行世界に迷い込んでしまう。  
声付きで喋るシーンもあり（声優は不明）、第2話で悲惨な最期を迎えた…かに見えたが、やはりティガ怪獣で高い人気を誇る彼があれで終わることはなかったようで、第8話で生存が確認された。  
主人公やヴィットリオを前に「キリエル人が宇宙を救うときが来たのだ！」という台詞を発している。

「聖なる炎で焼き尽くしてやろう！」というセリフとともに飛び上り、炎をまとった足で踵落としを繰り出す新必殺技「獄炎踵落とし」はNEO第2弾で追加。  
得意属性に闇、苦手属性に光も追加されているが、従来カードに属性の変化は無い。  
見た目の格好良さはいいとして必殺技の威力は随分下がってしまったが、アタックが1000アップ。また技発動条件がアグレッシブ5になっているが、下手に連打を調整する必要がない分相手を選べば第6弾の物より技を使い易いかもしれない。  
スタミナ3の怪獣としては、かなり優秀な部類に入るだろう。  
NEO第2弾よりスキャンした際や攻撃時の台詞が追加され中々カッコいい台詞を喋ってくれる。

NEO-GL第3弾では最上位カードが再登場。  
ステータスは184と全く同じで結構扱いやすい。  
ただし、技発動タイプがカウンター15%と低パワー怪獣の彼にとってはやや微妙な仕様である。  
なお、コンボマークはNEOストーリーモードで絡みのあった[グローザム](#)となっている。

また、ストーリーモードではレイオニクスではなかったが、なんとNEO第6弾のEXラウンドでレイオニクスとして登場。  
バトルナイザーの力によりレイオニクス覚醒が起きた時と、負けた時の反応から、なって間もないものと思われる。  
ちなみに、操る怪獣は[ガタノゾーア](#)である。

GL第2弾において技カードではあるが[キリエロイド](#)が遂に登場。

[ウルトラストライカー](#)との相性でティガとは当然最悪。  
ティガ以前のウルトラ戦士とは基本的に相性が普通。  
ティガ以降のウルトラ戦士とは基本的に相性がやや悪い。  
[メビウス](#)との相性がやや悪いがポーズが同じ。  
[タロウ](#)のポーズは左右対称、なので一見の価値あり。

RRでW連続必殺技になった場合、  
獄炎放射は獄炎踵落としに。  
他の三つは獄炎放射になる。  
勿論技カードをスキャンした時の獄炎弾も。

そんな彼だが宇宙人ベスト20にランクインすることはできなかった。  
「宇宙人」というイメージがあまりないからだろうか？  
(その割にはヤプールお手製の[超人ロボ](#)や[天使](#)もランクインしているが)